



## 巻頭言

### 歯科・歯科口腔外科

講師 / やすだ ありさ  
安田 有沙



我々はお口の疾患に対して診療を行っており、対象疾患は多岐に及びます。歯科口腔外科とは、虫歯や歯周病の治療といった一般歯科治療を除く顎、お口の中の外科処置を中心とした病気を診療する科です。例えば親知らずの抜歯や歯肉、口腔粘膜、顎、舌の疾患、また歯が原因の炎症、外傷、顎関節症、口臭症等、症例は様々です。侵襲の大きい外科処置等、歯科麻酔科と一緒に入院管理をして全身麻酔での手術を行います。

また、様々なご病気のある患者さんに対しても、全身状態を考慮した適切な処置を行っております。

入院されている患者さんの症例では、ご自身で歯ブラシができない方への口腔ケアの介入、歯の痛みや入れ歯の不適合等に対する応急的な処置に関しても臨機応変に対応しております。特に近年、糖尿病と歯周病に関連性があると言われてるように、口腔内常在菌が全身状態へ影響を及ぼしたり、術後経過を悪くする可能性があることが示唆されてきております。そのため、当院で手術予定の患者さんに対して、誤嚥性肺炎や術後の感染を予防するために、手術前から当科にて口腔内環境改善を目的とした診察を行っております。事前に治療や応急処置が必要な部位はないかを確認し、場合によっては歯を保護するためのマウスピースの作製も行っております。入院後には手術前日にお口全体の口腔ケアを行い口腔内を清潔な状態にして手術に望んでいただいております。退院後にはかかりつけ歯科の先生へお手紙を作成し、継続的なお口のメンテナンスや継続的な歯科治療を依頼することで、地域開業医との連携を密に診療を行っていきたいと考えております。

当科では、地域の先生方の多様な要請にこたえ、適切な診断・治療を行うことで、患者さんに安心・安全な医療を提供しております。外来診療については、火・水・木の終日と月・土・日の午前を基本とし、月・土・日の午後は口腔外科手術を行っております。また、月曜の午後は口腔衛生学教室の先生方と共に、入院患者さんの口腔ケアラウンドを行っております。初診患者さんの診察は原則として完全予約制をとらせていただいておりますので、ご紹介いただく際には事前に当院地域医療連携室へご連絡いただき、診療予約を取得していただいております。また、緊急の患者さんについては随時対応させていただきますので、かかりつけ歯科医師の先生より直接ご連絡をいただけたらと思います。地域医療に貢献できるように努めてまいりますので、宜しくお願いいたします。



### 第89号のトピックス

- 巻頭言（歯科・歯科口腔外科）
- 当院の無痛分娩について
- Web講演会
- 江東区立豊洲図書館  
推薦図書コーナー設置について
- ご意見ご要望
- 編集後記

## 当院の無痛分娩について



《周産期センタースタッフ・産科麻酔科医》



麻酔科 助教 / 佐野 仁美 さのひとみ

『無痛分娩』について、どんなイメージをお持ちでしょうか？本当に痛みを感じることなく産めるのかな？麻酔するなんてなんだか怖そう？痛みに耐えなきゃお母さんになれない？赤ちゃんは大丈夫なの？…様々な疑問をお持ちのことと思います。

無痛分娩とは、薬剤を用いて陣痛の痛みを緩和することです。リラックスしてお産ができるため疲労が少なく、産後の回復が速やかです。血圧が高い、などの合併症のある妊婦さんでも、安全にお産ができるようになります。赤ちゃんへの影響は、ほとんどありません。

日本では欧米諸国と比べて無痛分娩の普及率が低いです。アメリカで約70%、フランスで約80%なのに対して、日本では2016年の時点で全分娩数の6%程度です。しかし、近年では無痛分娩を希望する妊婦さんが増加しています。コロナ禍のために立ち会い分娩が、一般に制限されていることも理由のひとつかもしれません。

2017年に無痛分娩に関連した医療事故が相次いで報道されたため、翌2018年に厚生労働省は『無痛分娩の安全な提供体制の構築に関する提言』を公表しました。それを受け、全国の無痛分娩実施施設ではマニュアルの作成や緊急時に対応するための物品・薬品の配置、安全管理の整備が急速に進むようになりました。安全確保の一環として、麻酔科医が管理を担う施設が増加しています。麻酔科医がつきそうことで、きめ細かい疼痛管理が可能となること、出血などの急変時に迅速に対応できることがメリットです。

当院では、2017年4月から無痛分娩を開始しています。現在は経産婦の方を対象として、硬膜外麻酔による計画無痛分娩をおこなっております。カテーテルという細い管を、腰から脊髄の近くの硬膜外腔という場所に入れ、そこから麻酔薬を注入します。痛みの程度とお産の進み具合から、麻酔科医が麻酔薬の量を調節します。麻酔を始める時期は妊婦さんの希望にできるだけ添い、思い出に残るお産になるように努力しています。

無痛分娩は、ただ麻酔薬を投与すれば終わりではありません。産婦人科医・助産師・麻酔科医がチームとなってお産の状況に応じた管理をしています。安全性と質の高い無痛分娩を皆様に提供できるよう、チーム一同頑張りたいと思います。



# Pick up

## Web 講演会

昭和大学江東豊洲病院の各診療科の取り組みを動画で公開しています。  
ご興味のある方は、お手持ちの携帯でQRコードを読み取りください。



<今月のテーマ>

「産婦人科の診療について」

産婦人科 教授 / 大槻 克文



※この動画は医療者向けで作成されているため、医療専門用語や、傷や部位など医療処置が動画で流れるものがあります。

来月の動画もお楽しみに！

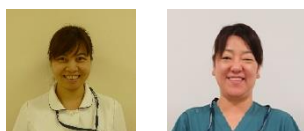
## 江東区立豊洲図書館 推薦図書コーナーの設置について

江東区立豊洲図書館と連携し、当院医師・看護師等からの推薦図書を配架する特設コーナーを館内に設置していただいています。現在、看護部看護師長、薬剤部薬剤師の推薦図書を紹介していただいています。



### 推薦図書・推薦コメント（一部をご紹介します）

#### 看護部推薦



#### 『がんになったら手にとるガイド 患者必携』

国立がんセンター がん対策情報センター/著  
学研メディカル秀潤社

がんと診断され、間もない患者さんにとって、「信頼できる情報をわかりやすく、役立つこと」をまとめている、がん知識の入門書的な本です。治療のこと、生活のこと、家族のこと、お金のこと、不安な気持ちなどに対して、自分らしい向き合い方をアドバイスしてくれます

#### 『人類は感染症とともに生きていく ～学校では教えてくれないパンデミックと ワクチンの現代史～』

ミーラ・センチリンガム/著 羊土社

人類は何百年も前から天然痘やペストなど多くの感染症と闘い生き残ってきました。アウトブレイクやパンデミックへの対応やワクチン接種など、これまでの教訓を活かせば、これからも感染症との闘いを乗り越えていけると前を向くための正しい知識と勇気を授けてくれる1冊です。

#### 薬剤部推薦



#### 『王様のくすり図鑑』

木村 美紀/著 じほう

「くすり」は、例えば痛み止めひとつをとっても何種類もあります。何がどう違うのか、身近だけどよくわからない世界を、楽しくわかるように「くすり」や病原菌をキャラクターにした見やすく読みやすいビジュアル図鑑です。



江東区立豊洲図書館

〒135-0061

東京都江東区豊洲 2-2-18

江東区豊洲シビックセンター9階・10階・11階（一部）

## ご意見・ご要望

ご意見・ご要望	回答・改善策等
<p>手術後食欲がなく、食べなければと口にすると吐いてしまうことを主治医に伝えたところ、『無理しないで残さない』と言われたので気が楽になりました。昔から病院食はマズイと頭で思い込んでいたので、手術後はいつも食事を残していましたが、日ごと元気になり、恐る恐る味わって食べてみたら美味しかったです。食事が美味しくなく感じていたのは体調のせいでした。毎食配膳が待ち遠しく、毎日の献立をいただいて味付けは真似できなくても参考にしたいと思いました。退院日はこれが最後かと味わって食べました。美味しい食事をありがとうございました。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。 お食事がお口に合ったとのこと良かったです。 入院中はその日の体調や治療内容により、食事が進まないこともあると思います。 栄養科ではなるべくご希望に沿えるように対応も行ってまいりますので、病棟スタッフを通してお声掛けください。 今後とも皆様に喜んでいただける食事提供に努めて参ります。</p> <p style="text-align: right;">回答部署：栄養科</p>

### 編

### 集

### 後

### 記

開催が決まった時の喜びから一転し、コロナ禍の状況で様々な意見がある中で東京オリンピックが開催されました。全国でコロナ感染が拡大し、非常事態宣言下での無観客で行われました。開催前には“しらけ”“ムードが漂っていましたが、いざ始まると嘘のように盛り上がっていたのは自分だけでしょうか。日本人選手が活躍する場面も多く、メダルの獲得数も過去最多を更新したそうです。1年遅れで開催され、選手のモチベーション保持には想像を絶する鍛錬があったと思います。そんな中で、メダルを手に表彰台に立つ選手達の姿を見て胸が熱くなりました。一方で期待されながらも結果を残すことができなかった選手の言葉も胸に刺さるものがありました。そして、選手の活躍だけで無く、大会を支えたボランティアの方々が世界から絶賛されているのは、同じ日本人として誇らしく思います。次はパラリンピックです。部屋を涼しくして、お家で応援しようと思います。

心臓血管外科 あおき ともゆき  
青木 智之



昭和大学  
SHOWA UNIVERSITY

昭和大学江東豊洲病院 <http://www.showa-u.ac.jp/SHKT/>

〒135-8577 東京都江東区豊洲 5-1-38

TEL03-6204-6000(代表)

発行責任者：笠間 毅 編集責任者：大槻 克文



昭和大学江東豊洲病院  
Facebook ページ



Showa University Koto Toyosu Hospital